



# 予算審査特別委員会 主な質疑内容

**問** 婚活事業で26年度は下野新聞社への委託事業が入っていないが、委託をやめた理由は。

**生涯学習課長** 婚活事業は、25年度下野新聞社への委託事業と町独自で開催したが、思ったように効果が上がらなかつた。対象者のスキルアップを図っていきたいというのが26年度の目標であり、町単独でも実施できるということで委託をやめることにした。

その他64項目

## 特別会計

### 国民健康保険

**問** 国民健康保険税の税額は県内でどのくらいの位置にあるのか。

**税務課長** 国民健康保険税は市町においては、資産割を加味するなど課税の仕方が異なるが、平成24年度における本町の1人当たりの保険税額は、県内26市町中13位に相当する。

その他1項目

### 後期高齢者医療

**問** 普通徴収保険料の滞納者数と短期被保険者証発行数及び資格証明書は発行されているのか。

**税務課長** 滞納者数は、現年分のみ滞納者99名です。**住民生活課長** 短期被保険者証は、6名に交付している。資格証明書については高齢者の医療の確保の観点から交付していない。

### 介護保険

**問** 介護予防ボランティアの委託内容については。

**保健福祉課長** 介護予防ボランティア人材育成事業については、介護予防するための教室等を受けてきた方の中で、ボランティアとしてやっていただける方に対し介護予防サポーター養成講座として、25年度10回ほど実施してきた。26年度も介護予防サポーター養成講座、認知症サポーターの養成講座等を延べ41回程度予定している。

その他2項目



芦野

鈴木友実さん



自治会の役員を引き受けていることもあり、議会開催日は毎回傍聴できるような心掛けています。傍聴するにあたり「議会だより臨時号」は、大変ありがたい。開催日と各議員の質問要項が分かり、関心のある項目は心して聞くことができます。

統合後の跡地利用に向けられていた。管理（国庫補助期間）や町予算等の課題もあるが、アンケート等で住民のニーズに応じていきたいという回答を引き出していた。議会傍聴は、面白いです。皆さんも是非……。

今回の議会では、学校適正配置計画の質問に関心を持った。学校統合への理解が得られ、準備委員会を経て平成26年度より開校する学校や遅れる学校など地域により違いがみられる。私は、それでも良いと思う。地域住民の思いや願いなどを大事にする行政こそ本物だと思う。

質問の主なほこさきは、

